

トウモロコシ中アフラトキシンのスクリーニング法

登録番号 FTD001

1. AgraQuant® Afla (ELISA)と共に AgraStrip™ Afla (イムノクロマト)が厚生労働省通知法に採用「トウモロコシ中のアフラトキシンの試験法について」

(食安監発第0713001号 平成18年7月13日付)

概要: 4ppb未満のトウモロコシは、非汚染と見做してよい。

サンプル: 非汚染トウモロコシ

非汚染トウモロコシにアフラトキシ素(AFL) B₁ を10pp汚染相当量添加したもの

キット: AgraStrip™ Afla 4ppb (境界値 4ppb)

AgraStrip™ Afla 10ppb (境界値 10ppb)

結果:

- ①いずれのキットにおいても非汚染群は陰性に、B₁ 10ppb添加群は陽性に判定されました。
- ②AgraStrip™ Afla 4ppbキットは、境界値の高いAgraStrip™ Afla 10ppb に比べてテストラインに塗布してある抗原(AFL-BAS)の量が少いため、テストラインの色が薄くなりました。一方、カビ毒量に依存しないコントロールラインの発色は一定の濃さを示しました。

AgraStrip™ Afla 4ppbの場合

非汚染: 陰性

B₁ 10ppb添加:
陽性



AgraStrip™ Afla 10ppbの場合

非汚染: 陰性

B₁ 10ppb添加:
陽性

